（第３種郵便物認可）　〔購読料金（前納）１カ月10,000円＋消費税〕

日刊産業新聞ホームページ
http://www.japanmetal.com/
E-mail hitetsu@sangyo.co.jp
携帯サイト QRコード
http://www.japanmetal.com/m/

国内支社局網
中部支社 名古屋市中区上前津1−4−12 TEL 052(331)3371
中国支社 広島市南区大須賀町14−12 TEL 082(263)5523
北海道支局 札幌市北区北七条西4−8−3 TEL 011(756)1321
福岡支局 福岡市博多区博多駅前3−23−22 TEL 092(472)3887
東北支局 仙台市青葉区大町1−1−8 TEL 022(223)9032
北信越支局 新潟市中央区万代4−2−23 TEL 025(244)7600

日刊 産業新聞
Japan Metal Bulletin

2019年（令和元年）
11月5日（火）
第19828号
Since 1936

発行所 産業新聞社
東京本社 東京都中央区新川1−16−14
編集局（非鉄） TEL 03(5566)8772 FAX 03(5566)8182
総務販売局（購読・配達） TEL 03(5566)8778 FAX 03(5566)8185
大阪本社 大阪市西区阿波座1−3−15 TEL 06(7733)7001 FAX 06(7733)7070
アジア総局 上海市婁山関路85号 東方国際大厦C座1604室
上海支局 TEL 86-21-6278-7750 FAX 86-21-6278-7751

SMC
大型帯鋸切断機を新設
コイル・大型塊 メーカー受託も

大型コイルやスクラップなどを切断していく

非鉄スクラップ問屋のSMC（兵庫県三木市、齊木孝介社長）はこのほど、大型帯鋸切断機を1基新設した。アルミメーカー払い下げのコイルや厚板をはじめ銅板条メーカーなどから発生する押出品や厚板、大型塊などのほか、市中発生する船舶用スクリューといった大型スクラップを、ユーザーが求めるサイズに切断加工し販売する。非鉄スクラップ問屋で同規模の切断機を導入するのは国内初。

非鉄原料問屋で国内初

新設した帯鋸切断機は海外製で、加工範囲は幅2500ミリ、高さ2000ミリ、長さ500ミリ。テーブル長は7000ミリ。前後移動が可能で垂直切り専用。切断機の導入に伴い、本社ヤード南西の余地（830平方メートル）に切断加工専用の第6工場を建設し、20トン天井クレーン1基を新設した。

同社はこれまで、メーカーや扱い業者から単重3トン以上、最大20トンのコイルや大型スクラップなどを購入し、プラズマ切断機などを用いて小さく加工していたが作業効率が悪く、大型スクラップの入荷量も増加傾向にあったため切断機の導入を検討していた。

大型のスクラップはこれまで、ある程度切断すれば国内をはじめ中国やASEAN諸国などに輸出できたが、中国当局によるスクラップの輸入規制や現地メーカーに対する環境規制などを背景に、現地ユーザーから炉前サイズのスクラップへのニーズが高まっていた。これらの要望の変化を受け、今後は国内や海外のユーザーの求めるサイズに応じて切断加工し、スクラップの付加価値を高めていく。

切断機は、入荷したスクラップの自社加工用としてだけでなく、すでにアルミメーカーや銅条メーカー、特殊金属メーカーなどから切断加工の依頼を請けており、「年内は対応に追われそう。スクラップの需要家や受託加工の要望に素早く、柔軟に応えられるよう努める」（齊木社長）。

さらに同社はこのほか、本社ヤードの北東の余地（1500平方メートル）に、スクラップ置き場の第7工場を新設した。従来は、隣接するナゲット加工の建屋に金銀銅滓や廃基板などを保管していたが手狭となっていたほか、スクラップの荷下ろしを容易にするため、余地を整備して屋根付きの建屋を設ける運びとなった。本年度も加工や作業効率の向上などについて投資を加速していく」（同）。

同社の足元の扱い量は月4000トンで、アルミが1500トン、銅が1500トン、ステンレス500トン、その他に雑線や金銀銅滓、廃基板など幅広く扱う。

本社ヤードの総敷地面積は、第6−7工場の新設により1万6500平方メートルに拡大した。

スクラップ 亜鉛 現金買入
カークサイト（金型）・丹入コロ・ダライ粉・その他
各種亜鉛再生塊製造販売
株式会社 市川金属
本社 岐阜県各務原市鵜沼朝日町1−33 TEL 058(370)4655(代)
東京営業所 神奈川県厚木市金田391−1 TEL 046(294)3700(代)

4−9月期
住友電工、営業益28%減
自動車増収もコスト重し

会見する井上治社長

住友電気工業は1日、2019年4−9月期連結決算を発表し、売上高は前年同期比0・3%減の1兆5237億7000万円、営業利益は同28・5%減の459億7600万円と減収減益となった。自動車関連製品の生産立ち上げ時のコスト増や光ファイバーケーブルの価格競争などが影響した。この結果を受け、通期業績予想について売上高を3兆1500億円、営業利益を1400億円に下方修正した。

セグメント別では、自動車関連事業はワイヤハーネスや自動車電装部品などの拡販により増収。しかし、価格の低下をはじめ研究開発費や減価償却費が増加。また、一部製品の生産立ち上げ時のコスト増加や円高などが影響し減益となった。生産性の改善とコスト低減によって収益改善に努める方針だ。

情報通信関連事業は光ファイバーケーブルの価格低下により減益となった。エレクトロニクス関連事業は携帯機器用FPC（フレキシブルプリント回路）の需要が減少し減益となった。今後、薄型・高周波に対応したFPCなどの新製品開発に取り組む。

環境エネルギー関連事業は電力ケーブルの出荷が大型案件の端境期であることに加え、銅価の下落が影響し減収。しかし、品種構成の改善などにより増益となった。産業素材関連事業については、超硬工具が低調に推移し減収減益となった。

秋の褒章・叙勲
黄綬褒章に渡辺氏（神鋼真岡）

政府は2日付で秋の褒章、3日付で叙勲受章者を決め発令した。非鉄金属関係の受章者は次の通り。

鉄鋼関係者は2面

■褒章
【紫綬褒章】
▽橋本和仁・物質・材料研究機構理事長、東京大学教授（64）
【黄綬褒章】
▽渡辺保夫・元神戸製鋼所真岡製造所製造部熱延室係長（57）
■叙勲
【旭日単光章】
▽立入勘一・長濱製作所代表取締役会長（73）
【瑞宝双光章】
▽野田近幸・元九州経済産業局鉱害部鉱害課長（73）
▽村中博・元北海道鉱山保安監督局管理課長（78）
【瑞宝小綬章】
▽南紀夫・元関東東北鉱山保安監督部長（71）

喜びの言葉

▽**橋本和仁氏**＝40年ほどに渡って光触媒、光磁性、人工光合成、微生物電気化学など多岐にわたる分野の研究に携わってきました。それらの活動に対し、機能物性化学関連分野で紫綬褒章を賜ったこと、大変光栄に存じます。これまでご指導いただいた先生方、共同研究をしてくださった同僚、研究室の学生諸君等に深く謝意を表します。今後は後進の皆さんに、私自らが享受させていただいたような素晴らしい研究環境を与えられるよう微力ながら努力する所存です。

橋本氏

渡辺氏

▽**渡辺保夫氏**＝黄綬褒章受章の栄に浴し身に余る光栄に存じます。この褒章は私一人が授かるものではなく、ご指導・ご鞭撻頂いた諸先輩方や上司の方々、共に現場で汗を流した同僚・部下・ご支援頂いた関係各位の方々のお力添えの賜物と深く感謝いたしております。今後もこの栄誉に恥じぬよう、微力ながらもこの感激を力に、さらなる精進を重ねて参ります。

フジクラ
ASEAN電線拠点閉鎖
海外は車載FPC強化

会見する伊藤社長

フジクラの伊藤雅彦社長は31日の中間決算会見で東南アジア諸国連合（ASEAN）のケーブル生産拠点の閉鎖を決定したと明らかにした。市場環境の悪化に加え、建屋や設備などが老朽化しており、新たな投資ができる状況にないと判断した。今後、海外戦略としては得意とする車載向けフレキシブルプリント配線板（FPC）事業などで拡大を図る。

2020年中期経営計画ではケーブルの供給と敷設工事の設計や施工を一体で提供するEPC事業を海外の成長戦略としてあげていた。00年台初頭から日系プラントメーカーに向けたケーブルの供給拠点としてASEANや中国で合弁会社を設立。生産体制を構築してきた。

今年に入り、中国の電線メーカーと合弁を解消。さらに、ASEAN拠点の閉鎖を決定した。伊藤社長は「海外の電線については遠ざけていく。激しい変化の中で既存事業をもう一度立て直す」との考えを示した。

同社は今後、欧州市場に向けた車載用FPC事業に注力する。現在、ライト周りのLED向けFPCが好調に推移している。新たに電気自動車用バッテリーに使用されるFPCの提案を行う。伊藤社長は「事業の整備をしつつつ、市場があるところはしっかりと食べていく。ただ、基本的な戦略としては脱電線だ」と強調した。

11月積み建値
銅67万円（1万円下げ）
鉛30万1000円（9000円下げ）
亜鉛32万5000円（6000円下げ）

銅 JX金属は1日、11月積み銅建値をトン1万円引き下げ67万円に改定したと発表した。海外銅相場に大きな下げはなかったものの、為替相場が円高ドル安に振れたことで円換算価格が切り下がった。

現地31日のロンドン金属取引所（LME）の銅現物セツルメント（前場売値）は5825ドルで、前回建値改定時を52ドル上回った。しかし、後場売値は5805・5ドルに下落。中国国家統計局が発表した10月の製造業購買担当者景況指数（PMI）が予想を下回ったことが売り材料となった。

米連邦準備制度理事会（FRB）の追加利下げ決定を受け、為替市場ではドル安が進行。1日の東京為替相場（TTS）は1ドル＝109・03円と、0・65円の円高だった。

鉛 三菱マテリアルは1日、11月積み鉛建値をトン9000円引き下げ30万1000円に改定したと発表した。指標となった現地31日のLME鉛現物セツルメントは2210ドルと、前回建値改定時から32ドル下落。中国の10月製造業PMI悪化などを受け、後場売値は2183ドルまで下げた。1日の東京為替TTSは1ドル＝109・03円で0・71円の円高ドル安だった。

亜鉛 三井金属は1日、11月積み亜鉛建値をトン6000円引き下げ32万5000円に改定したと発表した。指標となった現地31日のLME亜鉛現物セツルメントは2521・5ドルに下落。後場売値は2443ドルで、前回建値改定時から1ドル下落。1日の東京為替TTSは1ドル＝109・03円で、0・77円の円高ドル安だった。

銅建値推移（1000円/トン）

2019年		月間平均
9月25日	660	658.400
10月1日	660	
4日	640	643.100
10日	650	649.400
16日	670	660.000
24日	680	663.100
11月1日	670	

鉛建値推移（1000円/トン）

2019年		月間平均
8月23日	285	281.600
9月2日	281	
11日	286	284.200
10月1日	289	
16日	296	292.300
25日	310	296.000
11月1日	301	

亜鉛建値推移（1000円/トン）

2019年		月間平均
10月1日	313	
4日	301	302.700
11日	310	308.300
17日	319	312.600
23日	322	313.600
28日	331	315.300
11月1日	325	

大阪チタニウム・尼崎工場
小型還元炉を再稼働
生産能力10%引き上げ

大阪チタニウムテクノロジーズは現在休止している、尼崎工場（兵庫県尼崎市）のスポンジチタンを製造する小型還元炉を再稼働させる。海外航空機向けの需要の高まりに対応するためで、2020年7月からの稼働を予定する。現在は年産3万8000トンの生産能力を4万2000トンへと約10%引き上げる。

同社は12年7月からスポンジチタンの供給超過を受けて段階的に減産を進めてきた。再稼働する小型還元炉は13年2月から全面休止しており、13年度（14年3月期）決算では事業再構築費用として5億円の減損損失を計上していた。15年ごろから海外航空機市場で在庫調整が進んだことから需要が回復。大型・中型還元炉の操業改善や立ち上げによって増産に転換したものの、休止中の小型還元炉の再稼働については保留としていた。

米国を中心とする海外高航空機市場ではチタン需要が伸びており、同社の輸出向けのスポンジチタン販売量も上振れしている。このほど発表した19年4−9月期決算では、輸出向けがけん引して、チタン事業の売上高は前年同期比22%増の179億円と、同事業では7期ぶりの高水準に達した。今後さらなる増加が見込まれることから、休止炉の再稼働による能力上積みを決定。立ち上げ後は年産4万2000トン体制となり、現有設備ではフル生産となる。

杉﨑康昭社長は「安定供給を念頭におき、事業成長戦略として生産能力の増強を行う。尼崎工場のインフラおよび付帯設備の余力を最大限に活用する」と述べ、最小のコストかつ最短の強化策として尼崎工場の休止中の小型還元炉の再稼働を決めた。

レアアース・レアメタル合金等の製造・販売
希土類磁石,Ni,Co,Ti,Au,Ag,コバール,ステライト,
特殊合金スクラップの選別、検収、精錬、販売
ISO9001:2008 JQA-QM8351 認証取得
(株) 林商会
大阪府松原市大堀1丁目15番29号 TEL072(331)8529(代) FAX072(335)1524
URL:http://www.hayashi.com

日本銅センター
電線地中化WS開く
シンガポール・韓国事例紹介

講演するリー氏

日本銅センター（会長＝小野直樹・三菱マテリアル社長）は30日、御茶ノ水トライエッジカンファレンス（東京都千代田区）で「電線地中化ワークショップ」を開催した。今回はシンガポールと韓国の専門家による電線地中化による経済的効果などを紹介。電力会社をはじめ電線メーカーなどから約20人が参加した。

このワークショップでは4人が登壇し講演を行った。まず、シンガポールのカーロ・ソリューションズ社のニコラス・リー氏は「既設架空電線を小径サイズのケーブル網へ、高効率で信頼性の高いものにグレードアップする方法」と題し講演を行った。アルミ電線と銅電線のコストや電力ロスを比較し、銅電線のメリットを示した。

セントロデックス・エンジニアリング社のエドワード・ロウ氏は地下設備の維持管理で考慮すべき点を、同社ケネス・チェア氏はライフサイクルを通して考えた地下設備の維持管理について紹介した。韓国木浦海洋大学のジュン・ソップ・イム教授は銅配電ケーブル網の地中化について自然災害に対する実用性と信頼性を踏まえ、経済効果を示した。

インドネシアのニッケル鉱禁輸
違法輸出調査の一時措置
9月、中国輸入急増

日本の複数の関係筋やブルームバーグなどの海外報道によると、インドネシアのニッケル鉱石輸出即時停止は一時的な措置のようだ。投資調整庁のラハダリア長官が現地10月28日に同日付の即時停止を明らかにし、翌29日にパンジャイタン海洋・鉱業担当調整大臣が、停止は1−2週間を見込む旨、停止期間に違法輸出の調査や鉱石価格の国内外差への対応を進める旨を説明した。

インドネシア政府は本年9月にニッケル鉱石輸出禁止の2年前倒しを発表。現在はニッケル品位1・7%以下の低品位鉱であれば、インドネシア国内に製錬所を建設するなど複数の条件を満たすことで、生産者に輸出枠が割り当てられる。この条件付き輸出を当初2022年1月から禁じる予定だったが、20年1月に早めた。

今回の即日禁輸はさらに約2カ月間の前倒しかと当初見えたが、違法輸出の調査が終われば年内は再び輸出が許可されるようだ。高品位鉱の輸出、製錬所建設義務の不履行などの違反行為を調べる目的だという。ニッケル鉱石の国内販価が「輸出価格の約半分」（日本のニッケル扱い筋）という、著しい値差を埋めるルール作りも検討するもよう。

中国の通関統計では9月、インドネシアからのニッケル鉱（HSコード2604000）輸入量が前年同月比47%増、前月比56%増、単月で14年2月以来の高水準となる251万湿トンを記録した。1−9月累計は前年同期比36%増の1485万湿トンで、18年通年実績にほぼ並んだ。

インドネシアの低品位ニッケル鉱は現在、大半が中国に向かいニッケル銑鉄（NPI）の原料になる。NPIはステンレス鋼の原料になる。禁輸の2年前倒しを受けて年内に駆け込みの輸出入が増える、と多くの業界関係者はみていた。

インドネシア政府は鉱物資源を自国内で高付加価値化する意向で、特にニッケル絡みでは電気自動車の国内産業育成を目指す。ニッケル鉱の国内価格を国際価格並みに是正し、生産者が製錬所の建設資金を得られる仕組みを整え、「鉱石を囲い込む」日本の別のニッケル扱い筋政策とみられる。

英ロンドン金属取引所のニッケル3カ月先物は10月28日、29日の電子取引で一時トン1万7000ドルの高値を付けた。その後は1万6600−1万6900ドル水準にある。

インジウム建値据え置き

DOWAエレクトロニクスは1日、11月積みのインジウム建値（純度99・99%、ITOグレード）を大口キロ2万8000円、小口3万2000円に据え置くと発表した。

専務理事に浅田氏

軽金属奨学会（今須聖雄理事長）は1日、専務理事に浅田淑・東洋アルミニウム元取締役常務執行役員（69）が就任すると発表した。同会はこれまで専務理事の職責を設けていなかったが、今後の事業発展のための体制強化を目的とする。

きょうの鉄
最大級の異業種交流会 メッセナゴヤ6日開幕

国内最大級の異業種交流展示会、「メッセナゴヤ2019」が6−9日、ポートメッセなごやで開催される。過去最多を更新する1442社・団体が出展、来場者は6万5000人を見込む。

5−7面

きょうの紙面

8面 溶解スラグから肥料製品 日鉄エンジニアリング
12面 関東故銅4−20円下落 建値1万円下げ映す
13面 銅、26週線突破が焦点 テクニカル今週の相場

「捨てる」を「活かす」に変える力。

●非鉄金属リサイクル ●総合解体事業
●金属リサイクル ●産業廃棄物処理事業
●被覆電線リサイクル ●一般貨物自動車運送事業
●貴金属およびプリント基盤リサイクル
まずはお気軽にご相談ください。
株式会社 ウエスギ
〒510-8002 三重県四日市市天力須賀新町1-32
TEL.059-365-6800 FAX.059-363-2055
http://www.uesugi-p.co.jp